

国への意見書の提出

市議会では、意見書を関係行政機関に提出することができます。9月定例会では、議員発議による次の意見書を全会一致で可決し、内閣総理大臣等へ提出しました。

ゴルフ場利用税の堅持を求める意見書

ゴルフ場利用税は、都道府県税として納付され、その7割がゴルフ場の所在市町村にゴルフ場利用税交付金として交付されている。平成28年度決算における全国の総計は459億円に上り、そのうち市町村への交付額は325億円である。

本市における交付金額は、平成29年度決算額で7300万円余であり、複数のゴルフ場を抱える本市にとっても、行政サービスに要する貴重な財源の1つとなっている。

現在、地方自治体は、医療・介護などの社会保障、社会資本の老朽化への対応、子育て支援、教育などにおいて果たすべき役割が年々増大しており、これらの課題解決のための財源の確保が必要不可欠となっている中、ゴルフ場利用税交付金は、安定した財源として非常に重要である。

また、国は地方創生の推進のため、地方自治体に自主自立した財政基盤を確立し、安定かつ継続性のある行財政運営を求めているが、ゴルフ場利用税交付金は地方自治体の貴重な財源となっており、これを廃止することは、地方創生に逆行する動きである。

よって国においては、ゴルフ場利用税がゴルフ場所在市町村にとって重要な財源であることを改めて認識していただき、現行制度を堅持していただくよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年9月11日

富士市議会

議会の取り組みがよくわかる！

議会報告会開催中

「議会報告会」を次のとおり開催しています。開催場所は7カ所の地区まちづくりセンターと富士市消防防災庁舎の計8会場です。

報告会には32人の議員が6つの班に分かれて、9月定例会で実施した「決算における事業評価」の報告などをするほか、市民と議員が自由に意見交換をします。

議会報告会…富士市議会基本条例第7条に基づき説明責任を果たし、また、市民の多様な意見を把握し、市政の諸課題に柔軟に対処するため、議員及び市民が自由に情報及び意見を交換する場です。



昨年の議会報告会の様子

開催日程

- 11月5日(月) 午後7時～
 - ・青葉台まちづくりセンター (多目的室)
 - ・富士南まちづくりセンター (多目的室)
- 11月7日(水) 午後7時～
 - ・神戸まちづくりセンター (集会室)
- 11月8日(木) 午後7時～
 - ・丘まちづくりセンター (多目的室)
 - ・松野まちづくりセンター (大会議室)
- 11月12日(月) 午後7時～
 - ・浮島まちづくりセンター (集会室)
- 11月16日(金) 午後7時～
 - ・原田まちづくりセンター (多目的室)
- 11月18日(日) 午後1時30分～
 - ・富士市消防防災庁舎 (7階大会議室)

※ 報告内容は各会場とも同じですので、御都合のよい日時にぜひ御参加ください。申し込みは不要です。

特別委員会の中間報告

ごみ処理施設建設特別委員会

8月29日 新環境クリーンセンター建設事業についてを議題として開催。

●岩盤掘削による建設事業の進捗への影響は

問 工場棟建設工事と並行して進めている敷地造成工事において、予想を上回る量の岩盤があったとのことですが、建設事業の進捗におくれは生じていませんか。

答 岩盤掘削は想定より時間を要しましたが、平成32年9月の竣工に向けた全体工程でのおくれはありません。

新環境クリーンセンター建設地にて当局職員から、現況等について概略説明を受けました。



建設が進む新環境クリーンセンター

ユニバーサル就労推進特別委員会

8月27日 ユニバーサル就労の推進についてを議題として開催。

●効果的な支援方法の確立は

問 就労支援対象者の年齢や働きづらさの種類で分類した上で、就労支援を行うことが有効な方法として認識されつつありますが、どのように考えますか。

答 企業のニーズと支援対象者の能力とのマッチングをスムーズに行うことが、労働力の確保につながると考えており、そのための取り組みとして、ユニバーサル就労支援センターによる協力企業のデータベース化や、大手コンビニエンスストアで就労するための高齢者向け合同面接会を行っています。



大手コンビニエンスストアによる高齢者向け合同面接会の様子

●ユニバーサル就労推進協議会での

幅広い意見聴取を

問 第1回協議会に富士特別支援学校がオブザーバーとして参加したとのことですが、今後、構成団体をふやしていく考えはありますか。

答 今後、意見を伺うべき関係団体等があれば、構成団体への追加を検討し、多くの方から意見を伺える場にしていきたいと考えています。

要望 協議を深めるため、若い世代の団体をオブザーバーや構成団体に加えるなど、さまざまな意見を伺えるよう工夫してください。

●協力企業の支援意識の維持のために

問 プロジェクト事業の中で、協力企業連絡会を行うとのことですが、どのような内容ですか。

答 協力企業連絡会を通じ、再度ユニバーサル就労の意義について確認したり、協力企業間で成功事例を情報共有することで、モチベーションの維持につなげたいと考えています。